



ながす議会だより No.131

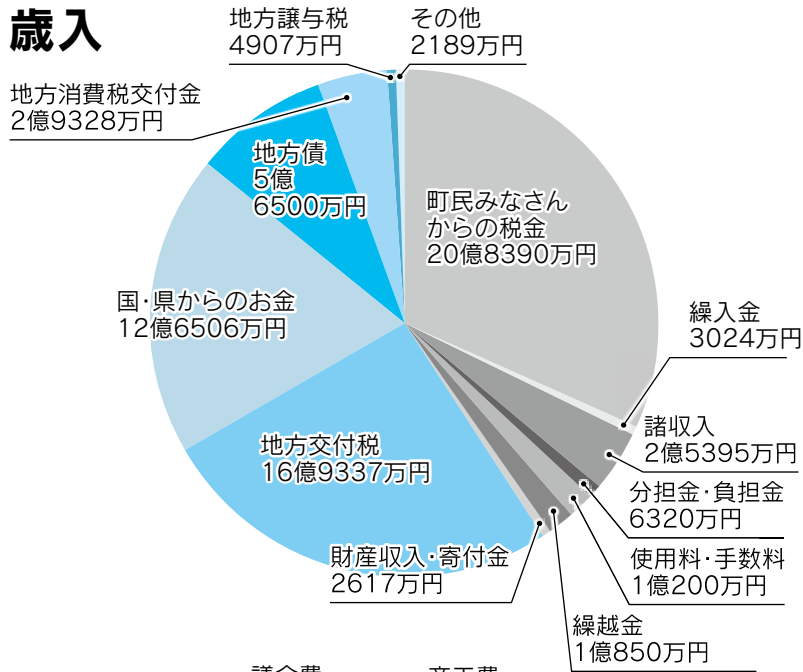
潮さい

平成29年 第3回(9月)定例会

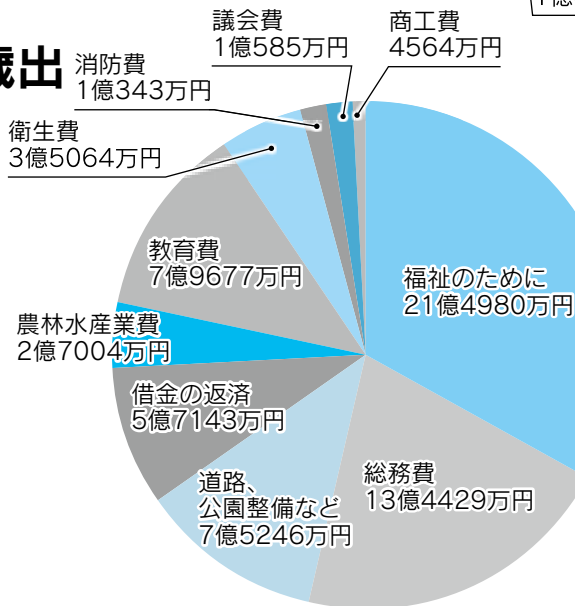
一般会計等決算認定
～わたしたちの税金はどう活かされたか～ ②
一般質問 9人が登壇し町政を問う ⑦
新議員誕生 ⑬

町民体育祭

歳入



歳出



平成28年度一般会計決算

わたしたちの税金は
どう活かされたか

教育環境へ積極的な事業展開を評価



平成28年度 一般会計決算 町民1人当たりの金額(対前年度比)

総務費

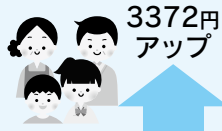
8万3367円



2875円
アップ

民生費

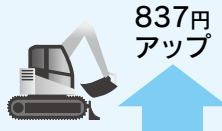
13万3321円



3372円
アップ

土木費

4万6664円



837円
アップ

衛生費

2万1745円



409円
アップ

農林水産業費

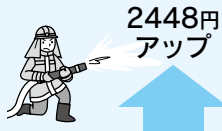
1万6747円



4239円
ダウン

消防費

6414円



2448円
アップ

教育費

4万9412円



2万1744円
アップ

公債費

3万5437円



363円
アップ

1人当たり
約40万円
使いました!



町民1人当たりの金額は、平成29年3月31日現在の総人口(16,125人)から算出しました。金額は端数処理をしているため、合計が合わない場合があります。

生活・福祉の向上をめざして

- ・空き家・住宅リフォーム補助事業 1150万円
- ・予防接種・結核事業 5190万円
- ・ごみ減量化対策、分別収集・リサイクル推進事業 4550万円

問 (竹本議員)
民生費が増加傾向にあるがどう考えるのか。

答 (福祉保健介護課長)
年々増加傾向にあり、扶助費の見込みについては近年の動向をみて取り組んでいく。

問 (大森議員)
介護給付費の地域支援事業の見込みが下回った要因は。

答 (福祉保健介護課長)
介護福祉サービスに不足が出ないよう予算化したが見込みがずれた。



健康年齢を延ばそう

子育て・教育支援の推進

- ・児童手当給付事業 2億5200万円
- ・子ども医療費助成事業 6560万円
- ・小中学校施設管理事業 3億5545万円

問 (福永議員)
教育費は補正や予備費を充用したのに、不用額が出たのはなぜか。

答 (学校教育課長)
十分反省し、次に生かす。

問 (荒木議員)
エアコン工事の残が出ているが。

答 (学校教育課長)
初めてで、見積もりが難しかった。



新鮮な空気を子どもたちへ

その他の質疑(抜粋)

問 (大森議員)
学童保育の報酬に不用額があるのは何か。

答 (子育て支援課長)
学童保育に障がい児の受入れで補助金がついたが、現人員で十分に対応できたため。

問 (市原議員)
救命率向上のため新たなAEDの設置はどう周知しているのか。

答 (総務課長)
町内コンビニ4カ所に新設し、ホームページで紹介している。

問 (福本議員)
職員研修の成果として資質は向上したか。また、研修の報告は行われているのか。

答 (総務課長)
自治大学、アカデミー、他自治体の研修に参加し、各々報告はある。効果は人事評価に表し、期待どおり成果が出ている。

問 (竹本議員)
支出済額が前年度より5億円増えている訳は。

答 (総務課長)
熊本地震による災害対策費、国・県の補助金での普通建築事業の増加によるもの。



住民サービスをおもてなしの心で

平成28年度 特別会計決算を認定

会計区分	歳入	歳出	翌年度への 繰越すべき財源	実質収支 (差引き額)	前年度 実質収支	単年度収支
国民健康保険	25億2292万円	24億7616万円	0	4676万円	△2250万円	6926万円
介護保険	17億2246万円	16億6349万円	0	5897万円	9804万円	△3907万円
後期高齢者医療	1億8334万円	1億8307万円	0	27万円	55万円	△28万円
公共下水道	11億7533万円	10億9757万円	3315万円	4461万円	73万円	4388万円
浄化槽施設整備	1073万円	937万円	0	136万円	112万円	24万円

平成29年度 一般会計補正予算 1893万円を追加 総額 65億8500万円

平成29年度9月補正主要事業

- ふれあいセンター耐震診断業務委託：345万円
利用者の安全を期するため耐震診断未実施であるふれあいセンターの耐震診断を実施。
- 道路補修・安全施設修繕等事業：200万円
道路管理者として道路を常時良好な状態に保つように町内一円の道路や交通安全施設の補修。
- 長洲港改修事業負担金：1020万円
県営事業である港湾改修事業負担金が増加したことに伴い、町負担分(事業費の20%)の負担金増額。

それぞれの会計で決算にともなう補正

— 特別会計等補正予算 —

会 計		補正額	総 額	内 容
国民健康保険特別会計		4994万円	26億1553万円	平成28年度医療費の額の確定に伴う、交付金の追加交付。
介護保険特別会計		2898万円	17億9298万円	平成28年度の決算に伴う介護給付費等の精算及び基金積立金の補正。
後期高齢者医療特別会計		△93万円	1億9140万円	平成28年度の決算に伴う繰越金。
下 水 道 事 業 会 計	資本的収入	4349万円	12億2317万円	事業追加に伴う事業費の増額。
	資本的支出	4354万円	15億1650万円	嘉永川・上沖洲污水幹線管路更生工事。

条例の制定

長洲町地域優良賃貸住宅条例の制定

【趣旨】

公の施設の設置、管理には条例制定が必要なため

【質疑】

（大森議員）
家賃を規則で定めるとあるが、条例本文で規定すべきだ。

【答】

（まちづくり課長）
毎年度の予算の歳入分で審議できるものと考えている。

【問】

（磯野議員）
平成30年に民法が改正される予定だが、そこも含めての規則、要綱か。

【答】

（まちづくり課長）
そこも考え細かく規定している。

【問】
（磯野議員）

敷金2カ月分とあるが、敷金では自然損耗は精算できず、敷金は何もなければ返還というふうに変わっている。これで対応できるのか、規則で礼金という考えはあるか。

【答】

（まちづくり課長）
礼金等については規則で定める予定はない。

【問】

（福永議員）
220戸は入居者と町が契約するのか。

【答】

（まちづくり課長）
入居の確保は企業になるが、入居許可はそれぞれに行っていく。

【問】

（濱崎議員）
入居者の不正行為の確認と処分、過料の対象と時期はいつになるか。

【答】

（まちづくり課長）
いろんなケースが考えられるが、情報により調査し不正行為のわかった時点で対応する。

条例の一部改正

長洲町企業立地促進条例の一部改正

【趣旨】

法律の一部改正に伴い条例改正が必要なため

【質疑】

（大森議員）
条例で3年間、固定資産税の減額等の措置がとれるが、後でどれくらい返ってくるか法の規定は。

【答】

（まちづくり課長）
減収補填で減免した額の75%を交付税で措置されることになる。



国へ意見書提出

— 熊本地震被害者の住宅再建に関する意見書 —

陳情

熊本地震被害者の住宅再建に関する陳情

この陳情の趣旨は、熊本地震被災者の住宅と生業の再建の一層の充実を進めるため、国へ意見書提出を求めるものである。委員会の審査では300万円の支援金では住宅再建は出来ず、この陳情は住宅再建に関するものだが、熊本地震の被災者に関するところであり賛成すべきとの意見が出された。

全員賛成
『採択』

国へ意見書を提出

日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書提出についての陳情

この陳情の趣旨は、国連において採択された核兵器禁止条約に日本政府が調印することを求める意見書の提出を求めるものである。

委員会の審査では核兵器に関わるあらゆる活動を禁止し、開発や生産、実験など全てのものを許さないと断っており、日本の調印により核保有国にそれを認めさせることに繋がり賛成である意見や、趣旨は理解できるが、核兵器保有国と非核兵器国がともに参加する枠組みのなかで、辛抱強く努力することこそ現実的とする政府見解を尊重するうえから反対との意見が出された。

『不採択』

総務保健福祉常任委員会
賛成少数

審議結果 <全議案可決>

賛成…○ 反対…× 欠(退)席…欠

*議長は表決に加わりません。

議案番号	件名	福本 みや子	大森 秀久	竹本 信次	荒木 睦子	磯野 博	浦邊 朝章	樋口 エミ子	宮本 哲太郎	市原 一広	濱村 芳光	徳永 範昭	福永 栄助	濱崎 久	松井 一也
陳情第1号	熊本地震被害者の住宅再建に関する陳情書	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第2号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書提出についての陳情	×	○	×	×	×	欠	○	×	○	×	×	×	×	—
議案第21号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第22号	長洲町地域優良賃貸住宅条例の制定について	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第23号	長洲町地域優良賃貸住宅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第25号	長洲町企業立地促進条例の一部改正について	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第26号	企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第27号	長洲町個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
認定1号	平成28年度長洲町一般会計決算認定について	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
認定2号	平成28年度長洲町国民健康保険特別会計決算認定について	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
認定3号	平成28年度長洲町介護保険特別会計決算認定について	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
認定4号	平成28年度長洲町後期高齢者医療特別会計決算認定について	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
認定5号	平成28年度長洲町公共下水道特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
認定6号	平成28年度長洲町浄化槽施設整備事業特別会計決算認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
認定7号	平成28年度長洲町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第28号	平成29年度長洲町一般会計補正予算(第3号)について	○	×	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第29号	平成29年度長洲町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第30号	平成29年度長洲町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第31号	平成29年度長洲町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第32号	平成29年度長洲町下水道事業会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第1号	長洲町農業委員会の委員の任命に伴い認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第2号～ 同意第11号	長洲町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議提第1号	長洲町議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—
議提第2号	熊本地震被害者の住宅再建に関する意見書	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—



未来を見据えた「まちづくり」を



竹本信次議員

人口減少による将来見通しや対応をどうするか

答 将来に魅力あふれる地域づくりを進めたい

問 自然動態（出生と死亡）、社会動態（転入と転出）による人口減少の状況は。

答 （町長）平成28年度は、出生が123人、死亡が

196人で、自然減が73人。転入が551人、転出が675人で、社会減が124人となっていて、年間197人の人口減と、なっている。

問 腹赤・六栄小学校区の人口・世帯数は、町全体の約6割近くで、宮野地区地域優良賃貸住宅が、整備されれば、さらに人口増が見込まれる。その中心部に人が暮らして働き、にぎわいと憩いのあるまちを創造した「まちづくり新構想」をつくる考えはないか。

答 （町長）多くの人が、医療施設や商業施設等を備えた、にぎわいと憩いのあるまちを求めていること等、様々な意見を聞いて、人口増が見込まれる地域の特徴を活かし、にぎわいと活力のある「まちづくり」を目指したい。

問 高齢者の安心確保のあり方とか進め方は、周辺市町との満足度の比較対象となり、それが住み続けたいまち、選ばれるまちの選択肢になる。老後の安心確保とまちづくりをどう進めるか。

答 （町長）団塊の世代が75歳以上となる平成37年を目途に、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組みである地域包括ケアシステムの構築を目指したい。



赤田・上沖洲線道路整備の加速を

問 月華苑前の道路と向野・平原線の変則交差点では事故が多く危険な道路である。また、平原の厳島神社横を走る道路は、見通しの悪いカーブがあり危険な道路である。宮野地区地域優良賃貸住宅の整備で、さらに危険度が増すと考える。赤田・上沖洲線未整備の平原から向野・平原

線までの都市計画道路整備が早急に必要ではないか。

答 （町長）赤田・上沖洲線の都市計画道路の整備は、地域の活性化を促進する重点的な整備個所である。宮野地区地域優良賃貸住宅から工業団地に通じる道路でもあり、早期着工に向けて優先的に整備したい。



荒木睦子議員

有料広告を募り、財源確保を

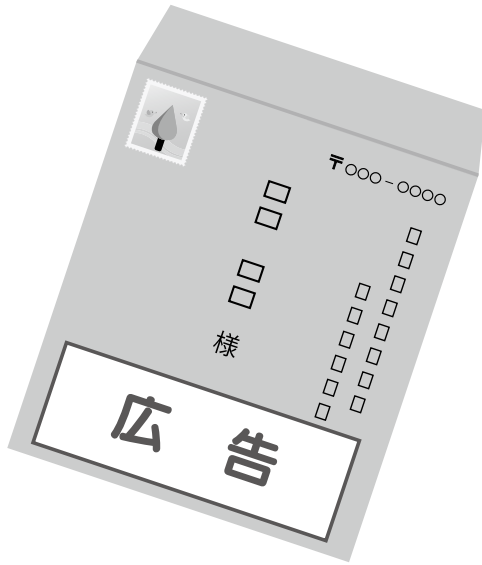
答 財政上必要とあれば、検討する

問 有料広告の活用として、広報紙やホームページを広告媒体として民間広告を募り、財源確保を考えてはどうか。

答 (町長) 長洲町有料広告掲載に関する基本要綱に基づき、広報ながす、町のホームページのバナー広告掲載を行っている。広報ながすへの広告が、3事業者36万円、ホームページ5事業者20万4千円、合計で56万4千円の歳入となっている。

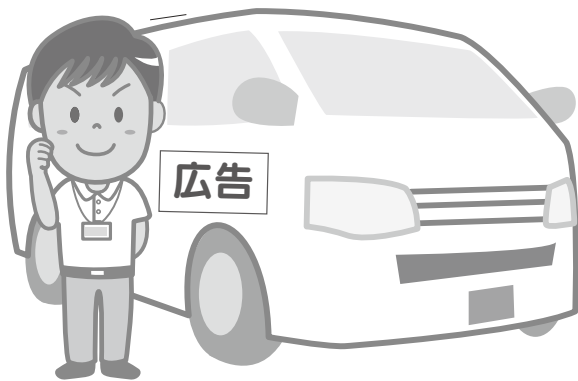
問 他県では、公用車のボディに広告媒体としているが、そういうボディ広告の考えはどうか。

答 (総務課長) 車に直接塗料をすることは費用的にも非常に難しいと思う。貼りつける方法もある。他市町の実態も調べていく。



問 封筒への広告記載については、他県や近隣市町でも手がけているところですが、自治体が自分たちで、お金を稼ぐことは、コスト意識にもつながる、封筒もいいが、ごみ袋やごみカレンダーに掲載する方法はどうか。

答 (住民環境課長) ごみ袋については、長洲・南関・和水と共同で統一したごみ袋を作成している。3町で広告が載せられれば、経費の削減ができれば、と思う。





磯野 博議員

特別支援教育支援員の人数確保はできているか

答 現在1名不足しており、任用する予定

問 特別支援教育支援員について、人数の確保はできているか。

答 (教育長) 現在1名不足しているが、9月20日より1名任用する予定となっている。

問 ハローワーク等での募集で、人員確保に努力をしたと思うが、それも限界がある。なぜ採用できないのか。

答 (教育長) 待遇面で来年度は考えないと、また、一年中、おなじく人員確保をしなければならぬと考えている。

問 各校に人数の不足はないか。現状は。

答 (教育長) 特別な支援が必要な子は大変に多くなっている状況だ。各校が

ら支援員を増やしてほしいという要望は出ている。

問 保護者からの声は届いているか。

答 (教育長) 保護者から直接という事はあまりない。

問 支援員が不足している学校もあるのではないか。今年度に人数を増やす考えは。

答 (教育長) 各校から要求が出てくれば、予算内で途中からでも雇うことが出来るのではと思う。

問 来年度も同じ定数か。

答 (教育長) 特別支援学級の在籍状況及び通常学級に在籍している特別に支援を必要とする児童生徒の状況を勘案して、

適正な定数の確保をしていきたい。

問 予算拡大の要求の考えは。

答 (教育長) 次年度の状況を勘案しながら、適正な人数分の予算を要求していきたいと考える。

問 現場は改善に向かっているのか。

答 (教育長) すべての教員が特別支援教育の研修を受け、理解を深め、教材や設備面においても整備をすすめている。児童生徒が安心して学校生活を送れるよう充実を図っていく。

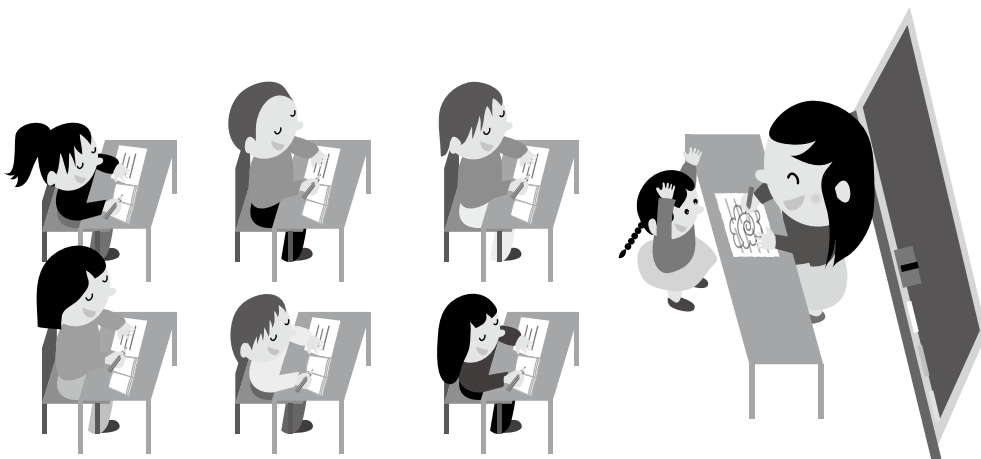
問 根本的に解決すべくチカラを注ぐべきだ。

答 (教育長) 保健室登校、不登

校、なかなか解消しない。いろいろと対応しているが、即効性のある方法が見つからないのが現状だ。

問 いろいろないい取り組みをしていると思うが、光の当たらないところにも、十分な予算をつけて苦しむ保護者が出ないようにするのにも町の責務ではないか。

答 (教育長) 一人ひとりを大事にし、光を当て、特性に合った教育が出来るよう今後も頑張っていく。





樋口エミ子議員

子どもたちの学校給食町内でいつできる

答 荒尾市の建て替え時期に考える

問 平成20年度から子どもたちの学校給食を荒尾市に委託し、平成28年度からは調理も民間に業務委託している。町でつくる給食の

計画はされているのか。

答 (教育長)
学校給食は児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ食に関する正しい

理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たしている。今後運営上の課題としては荒尾市立学校給食センター施設の老朽化により建て替え時期に合わせ

て本町の学校給食のあり方を検討していきたい。

答 (町長)
今、長洲町は非常に厳しい財政状況というのを考慮していかなければならない。

問 子どもたちの教育に財政難、こういう

ところは全国的にも見られない。早く計画を作るべきだ。

問 町は小中学校のトイレの洋式化を順次進める計画があるが現在の状況は。

答 (学校教育課長)
長洲小は建設が新しいので全て洋式化はできている。平成35年を目標に町内の洋式化率を50%以上を目標にしている。



長洲の子どもの学校給食、早めの計画を

問 給食調理室は、一

力所で最大2千食以内が理想とされている。現在荒尾市での調理数は、その中で長洲町の委託分はどれだけか。

答 (学校教育課長)
給食数は荒尾・長洲合わせて20校分で一日当たり5838食、長洲分は6校分1260食である。

問 一度に6千食近く大量に作っている

腹赤小学校の屋外トイレ

男女兼用いかななものか

答 早い時期に改修の方向へ考える

問 腹赤小学校プール

前の屋外トイレがとても古く男女兼用となっている。教育施設としていかなものか。町は気づいているのか。改修が必要である。

答 (教育長)
昭和59年にプール

更衣室の新設と併せて設置している。現在では社会情勢や価値観の違いなどもあり学校施設のトイレも保護者や地域住民が利用しやすいトイレに変わってきている。改修時期を検討していく。



男女兼用のトイレ



気づかない事を気づかせてくれた夢づくりトーク(腹栄中)

問 7月に実施された、腹栄中での夢づくりトーク、議会議場で長洲中学校夢づくりトークにおいて、両中学生から教育環境の整備や、まちづくりに関

して、次のような声(意見・要望)が出された。運動場へのバスケットボールリンクの設置・冷水器の増設・学校内への公衆電話の必要性・特別教室(音



市原一広議員

中学生の声(意見・要望)の実現を！

答 思いを真摯に受けとめ、可能な限り対応していきたい

楽教室など)へのエアコンの設置・防犯灯の設置・若者を引きつけるコンサートやイベントの開催・学校施設の補修への対応・若い世代から高齢者まで利用できるスポーツ施設の充実・駅周辺の環境美化への対応と特産品販売所などである。両中学校の三年生が個人でも、またグループでも真剣に、彼ら若者の視点で、また純粋な心で考えた思いのこもった声だったと思う。何とか在学中に実現してあげられるものはないのか。また計画的に実現していく考えはあるのか伺う。

答 (町長)

生徒の皆さんから町に対する熱い思いや

将来への展望について、多くの意見・要望が出された。この夢づくりトークは、将来を担う生徒たちと交流を図り、自由な発想による意見や新鮮な感覚を生かした提案を町政に反映させるとともに、地域のことや長洲町のことに ついて真剣に考えることにより、郷土愛を持つてもらうことを目的にこれまで実施してきた。今回いただいた意見や要望についても、生徒の皆さんの思いを真摯に受けとめ、可能な限り対応してまいりたい。

答 (教育長)

生徒の皆さんから、たくさん意見、要望をいただいた。3年生が在学中に実行で

きること
は実行し
たいと思
う。また
すぐに実
行できな
いものは
計画を立
て、優先
度を考慮
しながら
検討して
いきたい。

問 音楽
室や
理科室に
もエアク
ンを設置
できない
か。

答 (町長)

生徒たちの要望には応えたいと考えているが、まず今、環境省に対し特別支援教室や



堂々と意見を述べる姿に感動(長洲中・議場)

保健室の地中熱換気システムの申請を行っている。エアコンについては、今後の財政状況を見ながら検討したい。



福永栄助議員

住民の福祉増進という自治体の本来の役割が果たせないのではないか

答 健全な財政運営を見据え自治体の責務である住民福祉の増進に努めていく

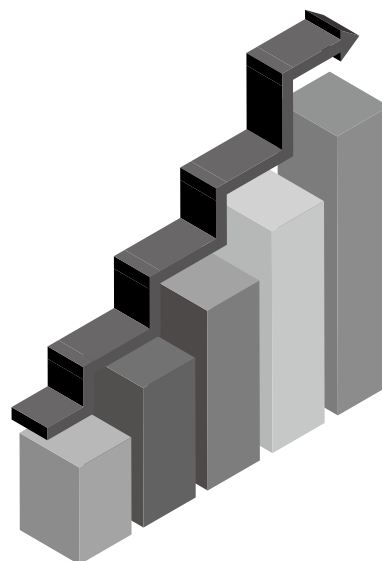
問 地方公共団体は、その事務を処理するに当たっては住民の福祉の増進に努めることとある。その財源として普通建設充当可能一般財源等をより多く

確保することが必要であると思う。歳入一般財源に対する単独事業費充当一般財源比率を見ると、平成26年度歳入一般財源総額46億6400万円に対し1億

3000万円で2・21%、27年度47億4000万円に対し、1億3477万円で2・84%、この現状を打開しないと、住民福祉の増進という本来の役割が果たせないのではと思うが。

答 (町長) この要因は、法人町民税の毎年度の浮き

沈みによる影響を受けやすい財政構造であること、社会保障関連経費の増加により、扶助費等に充当する経常一般財源が年々増加していることなど様々であるが、中長期にわたり健全な財政運営に取り組む上でも無視できない課題である。



経常的経費の削減を

経常的経費比率の%が高すぎる

答 今後の大きな課題と思っている

問 歳出合計が26年度62億4451万円で、経常的経費が49億5232万円で、その経常的経費比率が79・3%、27年度はこの比率が83・1%ですと70%を超えている。要するに、歳出の中で経

答 (町長) 上がってきていると感じている。これをいかに下げるか、やはり経常的経費にメスを入れていかなければな

らない。以前から指摘があるが、今後、どのような行財政改革を進めていくか、これが私の大きな課題と思っている。

問 経常的経費の中で公債費以外の人件費、物件費等をいかにしぼるか、経常一般財源が増えない現状では、この方法しか、普通建設充当一般財源は

答 (町長) 毎回毎回、財政に対する叱咤を言われている。本当にこういった構造改革も視野に入っていて、今後は対応していかなければならないと感じている。



住民福祉の増進を



無断使用と思慮される金魚村



濱崎 久議員

前議会で不明とした町財産の無断使用を明白に

答ご指摘の通り、受付番号は6月に入力を行った

問 前議会で不明とした町財産の無断使用による電子データ

答 の公表を願う。
(農林水産課長)
今回、口答で許可

している。今後はそういうことがないようにする。

問 法人格が違うし、申請者が変わっているのに、使用延長許可にならないのではないか。

答 (農林水産課長)
いろんな部分でミスがあった。本当に申し訳ない。

問 4月初旬頃から、6月まで無断使用があることを町と共有していたものを、6月9日議会質問を通告した途端に、机の中から3月31日付の申請書が出てきたと答弁された。財務規則に反して延長申請したり、受けた者が不明で決裁もないなど不可解に思う。ところが電子データには

残っている。本当に受付第一二六八号は、電子データと符合するかどうか、自信を持って、責任を持って答弁すべきだ。

答 (農林水産課長)
ご指摘の通り、受付番号は、6月に机の中から出てきてから入力した。

問 住民の申請が一字違っても修正させるのに、それが役所として正しい仕事の仕方が。

答 (農林水産課長)
4月の許可を6月にしたり、役所の許可が口答で出来るのか。重ね重ね大変申し訳ない。

上沖洲道路陥没事故について

答 管路更生工事に対応する

問 平成27年7月2日 上沖洲地内において下水道管の腐食による、道路陥没事故が発生した。これはヒューマン管の耐用年数50年以内に起きた事故であり、重要なこととして捉えなければならない。

答 (町長)
どのような要因があったのか、専門的な知見による原因の公表と、今後、全町内における対策を伺う。

問 時間がないので力ツトするが、専門的な知見による、原因の調査を徹底的にやるべきだ。

※他に選挙管理委員のことも質問をした。

答 (町長)
施工後27年でヒューマン管が硫化水素で破損し、道路が陥没したものと考えられる。耐用年数50年以内での破損であり、硫化水



福本みや子議員

慰霊の想いを子どもたちにつなぐには

答戦没者追悼式への参加を前向きに実現したい

問 戦後72年が経過し日本の繁栄と平和は先の大戦での尊い犠牲の上に

答 本町でも毎年行われている戦没者追悼式典の現状はどうか。

(町長)
長洲町遺族連合会

の協力を得て、毎年4月3日未来館で開催している。

180名程度の参加である。遺族への通知文や広報誌へ記載し開催を通知しているが、遺族も高齢化し参加者も年々減少している。

問 式典で追悼の祈りを捧げると共に後世に引き継ぐことが大事だ。小中学生は修学旅行で戦災地を訪れ惨状と恐怖の資料を目にし、平和への祈りを体験している。その想いを忘れることなく、長

洲でも追悼があり、慰霊の祈りがあるのを知り、式典に参加していただきたいと思う。

答 (福祉保健介護課長)
遺族会もひ孫さんの選出に苦労されていると聴いている。来年度から小中学生の代表

の参加が得られないか検討している。

問 ひ孫さんに限定せず、修学旅行の感想文を発表したり、祈りの歌の合唱なども式典に沿うのではないか。

多くの子どもたちの参加を促すアイデアを出してほしい。担当課も協力的な考えがあるので関係機関との議論をすすめていただきたい。

また、式典に参加する高齢者の未来館までの交通手段の問題、町内墓地での盆供養の継続の問題などの課題にも力を入れて欲しい。

答 (教育長)
小中学生が追悼式典に参加することについて、学校に説明し、参加を呼び掛け前向きに実現していきたい。



厳かに鎮魂への追悼式典



広島平和式典で「平和の誓い」
(出典:熊本日日新聞 平成29年8月7日朝刊)



子どもたちの笑顔は平和のシンボルだ



大森秀久議員

道徳が教科になるが、評価の客観的な基準を

答 学習状況を把握し、数値による評価は行わない

問 道徳が教科化されるが、教師は評価をしなければならぬ。評価の客観的な基準はどうなっているか。

答 (教育長) 学習指導要領では評価の意義として、学習状況や道徳性に係る成長の様子を把握し、指導に生かすよう努めるとされ、数値による評価は行わないものとされている。

問 生徒の一人一人に受け止めとして評価するのか。評価は複数で行うのか。一人の先生で行うのか。

答 (教育長) 道徳の授業は担任が行い、全体的に見ていいところを褒めていくことで評価する。

問 道徳の教科で、競争についてどう考えるか、あるテーマについて生徒間で議論を行う形も取り入れられるのか。

答 (教育長) 高学年には、一つのテーマに沿って意見交換をする授業体系もある。平和について意見交換するなら、国際理解の題材と思う。そこで戦争について意見を出させ深めていく手法も出てくるかと思う。

問 道徳教育が行われれば、いじめはなくなると思うか。

答 (教育長) 道徳の授業を進めていけば、いじめは減っていくと思うが、すぐにゼロになることは考えられない。



採用が決まった道徳教科書

俳句をツールに長洲のまちおこしを

答 いいアイデアなので計画していく

問 小学校での英語教育は理解するが、日本語についてはどう考えるか。

答 (教育長) 母国語である日本語についても大切に考えており、国語を中心とした日本語教育を引き続き推進していく。

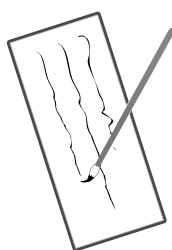
問 十七音で表現する俳句は日本語学習になると思うが、町の主催で俳句をツールにして、まちづくり、まちおこしに生かすことは考えられないか。

答 (教育長) 今は俳句ブームで学校にも投稿や参加の知らせも来ている。い

いいアイデアなので、文化協会の方々と計画をしていきたい。

問 まちづくりで金魚は、重要な位置づけだ。金魚は夏の季節だが、夏を迎える時期に恒例行事にできないか。

答 (町長) 俳句を通して町をもっとPRしろと提案された。来年の金魚と鯉のまつりの時にも検討したい。





前田美和子

私の目標は地域の発展です。住みやすく活力のある地域を目指していきます。

皆様お一人お一人に寄りそい、女性の目線でしっかりとお声を町政へと届けてまいります。

笑顔あふれる長洲町をキャッチフレーズに頑張っていきたいと思いますので今後とも、ご支援をよろしく願います。



竹本 信次

議員活動の源は、町民皆様の声です。そこに様々な課題がひそんでいます。解決の糸口を与えてくれるのも町民の知恵であり、そして課題解決の力となるのも町民皆様の力です。

子どもが元気に走り回り、若者が夢を語り、高齢の方が自分らしく暮らせて、ともに生きる『まちの未来創り』を目指します。



中川 雅明

新人の中川です。より安全、安心で住み良い町づくりの為、議会議案はもちろん、町民皆様のご意見等、一つ一つの事案を吟味、検討し、行動力をもつて成果に繋げていきたい。その為に、議員としての資質を高める努力をして参ります。今後とも、ご指導、ご支援よろしくお願い申し上げます。



福本みや子

一期目の経験と実践、そして感謝と反省を心に刻み女性の視点と行動力で共にあしたをつくりましょう。「母親として」学び支えあう人づくりとがまだしモンを応援します。「女性として」汗をかき人と地域が輝く住みよいまちづくりをめざします。「町民として」知恵を出し勇気をもつて議会の活性化と情報公開をすすめます。



大森 秀久

計らずも無投票となりましたが、二期目も町民の皆さまの暮らしと福祉の充実・向上に全力で頑張ります。

人口の減少と高齢化がすすむなかで、どうすれば町の活性化が図れるのか、国が進める地方創生に町の将来を託すことが出来るのか皆さまと共に考え、議会のなかで役割を果たしてまいります。



荒木 睦子

一期目では、皆様のご支援で、沢山の経験や知識を得ることが出来ました。それを基に二期目の活動に生かしてまいります。さらに、皆様の思いに近づき、耳を傾け、ご期待に添い得るよう精進するとともに、女性の視点を生かし、子育て、教育、福祉等に力を注いでまいります。変わらぬご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

でスタート!

議長の抱負

徳永 範昭

この度、議員各位のご推挙により栄誉ある議長に就任しました。身に余る光栄です。町民の福祉向上と地域社会の活力ある発展を目指して、積極的に努力することが議員の職責でもあります。議会という住民代表の意思決定機関の議長として、

一党一派に偏することなく、公平、無私に議員の意見を拝聴し、住民意思の決定につなげていく所存です。今後とも町民皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



これまでの十二年間の実績を生き、智恵を絞り頑張ります。四期目も私の信念である是々非々で活動してまいります。町の発展に寄与することは私の務めです。皆様の叱咤激励でのご支援をよろしく願います。



宮本 哲太郎

三期目の挑戦にあたり、今回も多くの方々に叱咤激励され皆様の意思、本町に対する熱い想いを改めて確認することが出来ました。多くの議論を重ね、行政と議会が前進していけるよう努めていく事こそが使命だと思います。自分の信念を持ち、皆様の納得のいく政治、信頼され、誇れる議会を目指して尽力してまいります。



磯野 博

新メンバー

副議長の抱負

濱村 芳光

私は、このたび町議會議員として5期目の任期を迎えることができましたことを町民の皆様から感謝申し上げます。また議員各位のご推挙によりまして町議会副議長を務めることになり身に余る光栄でありますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いです。議長を補佐し、常に住民の皆様が目線で住みよい町になるように全力を尽す覚悟です。どうか皆様のご指導と、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。



議長を補佐し、常に住民の皆様が目線で住みよい町になるように全力を尽す覚悟です。どうか皆様のご指導と、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。



福永 栄助

住民の福祉増進の為、第一は、町の主要な政策、予算についての決定者としての役割。
第二は、この決定を受けての執行機関の活動を統制する、監視者としての役割。
第三が、何が問題でどう解決すべきかの争点を有権者に提示する、争点提起者としての役割。この様な考えを持って望んでいきます。



松井 一也

三期、十二年間の議長経験で培った知識と人脈の全てを使って、先人たちが築いたこの素晴らしい町で、住民の皆様「信頼されるまちづくり」を、より一層進めてまいります。今後とも住民の皆様のご支援とご協力をよろしく願います。



濱崎 久

町の下水道インフラ整備、H27年には、耐用年数50年以内起きたヒューム管腐食による道路陥没事故が上沖洲に発生しました。又、社宅を解体し、町営住宅を建て32年間で借金を返済する事業、失敗により、町税を投入しないようしっかりと町をチェックします。ズバリ、今期も物申します。

今回、新たな気持ちで議員の活動・役割を考えてみる。少子高齢化・人口減少と進む中、教育・子育て、福祉の充実、元気な高齢者と医療費削減。基幹産業の安定と活性化、災害等、万に備える防災力の強化、活力ある町づくり等課題は多い。行政と共に考え、意見を述べる。住民の負託に応える努力が必要。



浦邊 朝章

構成決まる

総務保健福祉常任委員会



徳永 福永 中川 濱崎
範昭 栄助 雅明 久

◎委員長、○副委員長

◎磯野 博
○福本 みや子
前田 美和子

主な調査内容

- 上下水道の事業等
- 福祉施設の管理、運営及び福祉対策
- 子育て支援（六栄保育所の民営化等）
- 滞納対策
- 交通安全および防災対策等

政治倫理審査会

◎ 会長 大森 秀久
○ 副会長 中川 雅明
委員 竹本 信次
荒木 睦子
磯野 博
福永 栄助

政治倫理審査会とは…

町政が町民の信託の上に成立するという民主主義の原理に基づき、その担い手である議員が、自己の地位を不正に利用し、利益を図ることがないように「長洲町議会議員政治倫理条例」が作られました。この条例等に基づき、議員の資産等を審査しています。

議会運営委員会

◎ 委員長 竹本 信次
○ 副委員長 荒木 睦子
委員 大森 秀久
磯野 博
福永 栄助

議会運営委員会とは…

議長の諮問を受け、議会を円滑にかつ効率的に運営するために、多数の議員で構成し設置された機関です。

新しい委員会

建設経済文教常任委員会



◎委員長、○副委員長

宮本哲太郎
松井一也
竹本信次
濱村芳光

荒木睦子
浦邊朝章
大森秀久

主な調査内容

- 教育を取り巻く課題等
- 各種産業の振興および生産高向上対策
- 定住化の促進

広報調査特別委員会

◎委員長 濱村 芳光
○副委員長 前田美和子
委員 中川 雅明
大森 秀久
荒木 睦子
磯野 博
福永 栄助

広報調査特別委員会とは…

町の動きや議会や議員の活動をお知らせするために、議会だよりを発行しています。わかりにくいお役所ことばを、なるべくわかりやすい形でお伝えすることを目標に年4回発行しています。

選挙等結果

議長選挙 結果

◎ 徳永 範昭 7票

◎ 松井 一也 6票

○ 大森 秀久 1票

副議長選挙 結果

◎ 濱村 芳光 7票

◎ 宮本哲太郎 6票

○ 大森 秀久 1票

有明広域行政事務組合議会議員選挙 結果

◎ 濱崎 久 7票

◎ 宮本哲太郎 7票

監査委員の選任

福永 栄助 同意（全員賛成）

町民のひろば

町民の声

大橋 勝子さん（大明神区）

言葉の代わりに、手ぶり身ぶりで歌詞を表現して踊る「手話ダンス」。平成27年6月より、毎月第1・第4水曜日に大明神の「きずなの家」で練習をしています。参加されるのは、地域の高齢者ですが、とても練習熱心でレパートリーも増えました。仲間でおしゃべりも楽しみの一つで、今日もすてきな笑顔がいっぱいに踊っています。



傍聴席から一言

岡本 香奈さん（松原区）

生まれも育ちも、長洲町で、町民として議員の生の声を聞くことができる良い機会と思い、傍聴しました。質問と答弁のすれ違う場面もあり、白熱したやりとりで町民の生活をよりよくしようと議論に感動しましたが、休憩時間が多いことについて、限られた時間を有意義に使って欲しいとも思いました。それにしても傍聴者が少ない事、議会に任せるばかりでなく、住民がもっと政治に関心を持って欲しいです。



長洲町議会
情報公開制度

平成13年10月1日にスタートした長洲町情報公開制度は、町民の皆さんの請求に基づいて、議会が保有する情報を公開するものであり、地方分権の時代において、議会の情報をお町の皆さんと共有し、より一層開かれた議会を目指していこうというものです。

平成28年10月1日から平成29年9月30日までの議会情報公開請求はありませんでした。

ひと言

中学3年生の藤井聡太棋士（15歳）が公式29連勝と、とても新しい新記録を達成しました。11歳で詰将棋を自ら作成し、入選もしています。また、受け応えは、気負うことなく、おごることなく、やわらかく、優しい対応に大人の人格さえ感じています。

そういえば、卓球の張本智和君、体操の北園丈琉君、サッカーの中井卓大君などいずれも中学生が大活躍しています。

皆さん傍聴に出てこんね!

次の定例会は

12月14日(木)
開会の予定です

※一般質問の内容は町ホームページで閲覧できます。

■問い合わせ先

議会事務局

電話 78-3291

手続きは住所・氏名・年令を書くだけです

広報委員	
委員長	濱村 芳光
副委員長	前田美和子
委員	中川 雅明
委員	大森 秀久
委員	荒木 睦子
委員	磯野 博
委員	福永 栄助
発行責任者	
議長	徳永 範昭

AI（人工知能）革命時代となにか関連しているような？
議会広報委員会では皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。